

## 会議録（１）

会議の名称	令和元年度 第1回飯能市地域福祉審議会 及び飯能市地域福祉活動計画推進委員会		
開催日時	令和元年7月3日（水） 開会 午後6時30分 閉会 午後8時35分		
開催場所	飯能市総合福祉センター 2階 視聴覚室		
議長氏名	田中 英樹		
出席委員	田中 英樹 窪寺 朋子 小澤 靖子 野村 五郎	向澤 雅啓 清野 剛義 加藤 守	橋本 誠一 大野 泰規 濱中 政雄 高橋 純子 大野 康 豊嶋 康雄
欠席委員	角田 健一 杉田 和美		
説明者の職氏名	健康福祉部長兼福祉事務所長 地域・生活福祉課長 地域・生活福祉課主幹 地域・生活福祉課主任 飯能市社会福祉協議会常務理事兼事務局長 飯能市社会福祉協議会事務局次長 飯能市社会福祉協議会主幹 飯能市社会福祉協議会主任	田中 雅夫 中村 孝一 篠田 治久 松本 正尚 大野 悟 双木 和宏 野田 剛 梅木 裕也	
傍聴者の数	なし		
会議次第	別紙のとおり		
配布資料	別紙のとおり		
事務局職員職氏名	健康福祉部長兼福祉事務所長 地域・生活福祉課長 地域・生活福祉課主幹 地域・生活福祉課主任 飯能市社会福祉協議会常務理事兼事務局長 飯能市社会福祉協議会事務局次長 飯能市社会福祉協議会主幹 飯能市社会福祉協議会主幹 飯能市社会福祉協議会主幹 飯能市社会福祉協議会係長 飯能市社会福祉協議会係長 飯能市社会福祉協議会主任	田中 雅夫 中村 孝一 篠田 治久 松本 正尚 大野 悟 双木 和宏 高橋 克巳 本村 洋 野田 剛 木崎 享江 森保 博子 梅木 裕也	

## 会議録（２）

### 議事録の概要〈経過〉・決定事項

#### 議事

- (1) 第２次はんのうふくしの森プランに係る実績報告について  
配布資料について、事務局が説明し、承認された。また、実績に対する講評があった。
- (2) 第３次はんのうふくしの森プランに係る実施計画について  
配布資料について、事務局が説明し、承認された。

### 会議録（3）

発言者	発言内容
会長	<p>それでは、議事「（1）第2次はんのうふくしの森プランに係る実績報告について」を議題といたしますので、平成30年度実績報告書の説明を事務局からお願いします。</p>
地域・生活福祉課主幹	<p>（資料1-1を説明）</p>
社会福祉協議会主任	<p>（資料1-2を説明）</p>
会長	<p>説明は以上です。皆様からご意見やご質問はございますか。</p>
委員	<p>自己評価がDの取組については、今後はどのように取り組んでいきますか。</p>
社会福祉協議会主幹	<p>自己評価がDの取組については、交流の機会に関する取組の1つですが、課題分析を行い、第3次はんのうふくしの森プランの誰もが活躍できる居場所づくりの取組に活かせるように検討します。</p>
委員	<p>交通空白地域における地域の移動交通については、交通政策室から説明を受けましたが、今後の展開が全く見えてきません。</p> <p>交通に関する取組については、市民が納得できる説明が出来ていないにも関わらず自己評価がAとなっているのはなぜですか。</p>
地域・生活福祉課長	<p>第2次はんのうふくしの森プランでの取組に対する実績についての自己評価としています。</p> <p>交通空白地域における地域の移動交通については、交通政策室など関係部署と連携して、市民の皆様と取り組んでいきたいと考えています。</p>
委員	<p>交通手段がない地域では、高齢者が運転免許証を返納しても困ることになりますので、目に見える形での対応をお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>自己評価がDの取組については、居場所づくりの取組に活かすと説明がありましたが、第3次はんのうふくしの森プランの交流の場</p>

	<p>づくりの取組の中で、空き家や空き店舗などの活用の検討について、今年度は具体的な取組はないとなっています。いつから取り組みますか。</p>
社会福祉協議会 主幹	<p>具体的な検討を来年度から実施したいと考えています。</p>
会長	<p>他にご意見等がないようでしたら、第2次はんのうふくしの森プランの平成30年度の実績評価については、各実績報告書の評価のとおり承認するというご異議ありませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、承認することといたします。</p> <p>次に、第2次はんのうふくしの森プランにおける評価指標に対する実績値報告書の説明を事務局からお願いします。</p>
社会福祉協議会 主幹	<p>(資料1-3を説明)</p>
会長	<p>説明は以上です。皆様からご意見やご質問はございますか。</p>
委員	<p>「はんのうふくしの森プラン」の認知度は、地区別に集計していますか。</p>
社会福祉協議会 主幹	<p>地区別に集計はしておりませんが、データから再集計することは可能です。</p>
委員	<p>地域や学校における福祉教育の認知度が低く、また向上もしていません。</p> <p>学校を始め地域や地区行政センターでも周知に努めていますが、とても残念です。</p>
社会福祉協議会 主幹	<p>アンケートの設問が、名称・内容を良く知っている、名称は聞いたことがある、まったく知らないの3択になっていて、認知度はそのうちの名称・内容を良く知っているの割合になってることから低いものと思われます。名称は聞いたことがあるまで含めると、認知度はもっと高くなります。なお、「はんのうふくしの森プラン」の認知度も同様です。</p>

委員	<p>学校でも今以上にもっと積極的に取り組めば、認知度が向上したはずだと思います。</p>
社会福祉協議会 事務局次長	<p>学校における福祉教育実践支援については、実績は増加しています。小・中学校のほか大学や専門学校へも働きかけた結果と捉えていますので、実践も進めながら認知度も向上するよう、今後も周知に努めます。</p>
会長	<p>様々な取組をしているにも関わらず、取組が市民に伝わっていないというのが実態ですので、周知については課題として取り組む必要があります。</p> <p>他にご意見等がないようでしたら、第2次はんのうふくしの森プランの5年間の実績、評価等について、委員の皆様からコメントをお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>サロン活動など地域福祉の取組については、高齢者も含め多くの方が関わってきていると感じています。</p> <p>はんのうふくしの森プランの認知度は低いようですが、プランが進んできていることは実感しています。</p>
委員	<p>多くの方がはんのうふくしの森プランを知らなくても、実績として関わってきています。サロンなど色々な機会にふくしの森プランを説明してきましたが、関わっているという意識がないのではないかと思います。</p>
委員	<p>出前講座の実績に、はんのうふくしの森プランの講座がありましたか。また、出前講座のメニューに入っていますか。</p> <p>研修会等については開催することだけではなく、受講後にどう実践につなげていくかも重要ですので、受講者には継続した配慮をお願いします。</p>
地域・生活福祉 課主任	<p>昨年度の実績は1件でした。出前講座のメニューの1つとして「はんのうふくしの森プランについて」を実施しています。</p>
委員	<p>市と社会福祉協議会の取組について、多くの取組の自己評価がAの割に、評価指標を達成している項目が少ないのは、評価が甘いと思います。</p> <p>例えば、ポスターを配布することで、市民にどのようにポスターの内容を周知できたかを評価して、PDCAで回していただきたいと思います。</p>

また、2025年問題などもあり、若者に対する対策として定住化促進、地域創生を踏まえていかないとほんのうふくしの森プランは進んでいかないと考えています。

なお、ふくしの森・東吾野の移動販売事業では、東吾野小学校の先生と一緒に地域を回る計画をしています。

委員

実績報告の中で、周知した、実施したというものがありますが、それで終わりではなく、周知や実施をした後にどうするかが大事です。評価が低いものは改善に向けて今後も取り組んでいただきたいし、評価がAのものは評価がSへ一歩前進できるように取り組んでいただきたいと思います。

委員

ほんのうふくしの森プランをもっとPRして説明する必要があると感じています。

福祉の専門職の方でもほんのうふくしの森プランを知らない方が多いようですので、普段の仕事がほんのうふくしの森プランとつながっていることを説明していきたいと思います。

居場所づくりとほんのうふくしの森プランのPRとして、たんぼぽカフェで出張ふくしの森ステーションを6月から始めました。

ほんのうふくしの森プランも10年となり、サロンなどに来られている方には、ほんのうふくしの森プランを感じている方も多くなったことを実感しています。

委員

地域に居場所があっても、そこに通う移動手段がないという事がひきこもりが増える要因のひとつとなっているので、移送サービスを早急に整備することが必要です。

福祉教育については、小・中学校で認知症サポーター養成講座など福祉に関する講座の実施により、小・中学生の関心が高まっています。小学生が受講後に認知症カフェに参加するなど、その効果を実感しました。

認知症サポーター養成講座受講者は評価指標の目標値を達成しましたが、受講後に地域で活動できる場所を増やして、認知症の方やそのご家族の応援ができるよう、認知症カフェなどの取組を周知していきたいと思います。

認知症カフェに障害者の参加者も増えてきていて、地域に居場所を求めていることを感じています。認知症や障害、子育てへの理解を広げていく必要も感じています。

カレー食堂を先月開催しましたが、高齢者や障害者、学生の方など多世代交流の良い機会となりましたので、今後も引き続き開催したいと考えています。

委員

はんのうふくしの森プランの市民への周知については、学校、自治会などでは周知する機会があると思いますが、それ以外のグループや会社などにも周知していく必要があると思います。はんのうふくしの森プランに関わることに魅力を感じていただけないと、関心を持ってもらうことはなかなか難しいと思います。

専門家と市民をつなぐことについては、サロンや相談窓口、福祉サービスなどの制度が整いつつあります。以前は訪問看護やホームヘルパーなどの利用が多かったですが、コミュニティソーシャルワーカーや地域の福祉活動などにより、地域で支え合いながら暮らせるようになってきていると感じています。

委員

自分ができることを一人ひとりがしていけば、そこから輪が広がって大きな活動につながり、地域の課題も解決していくのではないかと思います。

情報の発信については、活きた情報の発信をしていただきたいので、ホームページの更新方法やSNSの活用など工夫していただきたいと思います。また、多くの方が集まれるように、イベントが重複しないよう日程調整をお願いしたいと思います。

委員

講座などを受講することで小・中学生が興味を持つことは、地域に対して視野も広がり、家庭でも福祉に関することが話題になりますので、子ども達の参加機会が増えることは良いと思います。あいさつも家庭の中でのことが重要になってくると思います。

居場所づくりが進んでも、居場所に行けなければ意味がないので、居場所に行きやすい環境の整備にも取り組んでいただきたいと思います。

委員

学校でも地域でも福祉教育に取り組んでいますが、認知度が低いという結果でした。第3次プランでも、引き続き学校として積極的に取り組んでいきたいと思います。

地域交通についても、学校として協力できることをしていきたいと思います。

委員

あいさつについては、はんのうふくしの森プラン推進市民会議で「地域であいさつ私から」という標語を作成しました。ポスターの掲示などにより引き続き啓発していきますのでよろしく願います。

はんのうふくしの森プランについては、市民、社会福祉協議会、市の協働によりプランを推進しています。社会福祉協議会と市の実

会長	<p>績については報告がありましたが、市民の実績や評価については以前から課題になっています。皆さんの生き方ははんのうふくしの森プランであり、お互い様の自分達のプランです。これからも皆さんと社会福祉協議会と市と協働で実践していくプランだと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
	<p>委員の皆様ありがとうございました。</p> <p>なお、本日欠席の委員から「はんのうふくしの森プランについては、周知と認知度の向上が課題です」というコメントをいただきましたので、ここでご報告します。</p> <p>第2次はんのうふくしの森プランについては、コミュニティソーシャルワーカーが3名から5名に増員、地域福祉推進組織も5組織から7組織に増加、地域の居場所の定着など全体として目に見える成果が上がったこと評価します。飯能市の地域福祉が大きく前進したと実感しています。</p> <p>第3次ふくしの森プランでは、ふくしの森サポーターの創設など新たな取組もありますが、第2次ふくしの森プランでの大きな前進が成果につながっていくと期待しています。</p>
会長	<p>続きまして、「(2) 第3次はんのうふくしの森プランに係る実施計画について」を議題といたしますので、事務局から説明をお願いします。</p>
地域・生活福祉課主幹	<p>(資料2-1を説明)</p>
社会福祉協議会事務局次長	<p>(資料2-2、2-3を説明)</p>
会長	<p>説明は以上です。皆様からご意見やご質問はございますか。</p>
委員	<p>現在、はんのうふくしの森プラン推進市民会議では、ふくしの森サポーターの創設にあたり、ふくしの森サポーターの位置付けや登録制度、養成方法、周知方法などをどう運用していくか検討しています。委員の皆様からのご助言をいただければと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
委員	<p>第3次はんのうふくしの森プランの概要版ですが、多くの方に見ていただけるような工夫が大事だと思います。Q&amp;Aやイラストをいれると、小・中学生の目にも留まると思います。</p>



委員	<p>第3次はんのうふくしの森プランの概要版を全戸配布する予定はありますか。</p>
社会福祉協議会 事務局次長	<p>現在、全戸配布の予定はありませんが、社会福祉協議会や市のホームページに掲載してありますので、どなたでもご覧いただけます。</p> <p>概要版については、イラストを入れるなど、読みやすくなるような工夫を検討します。</p>
委員	<p>はんのうふくしの森プランの認知度を上げるためにも、簡易なものでも良いので、全戸配布して周知していただきたいと思います。</p>
会長	<p>他にご意見等がないようでしたら、実施計画については承認するというご意見ありませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、承認することといたします。</p> <p>第3次はんのうふくしの森プランをいかに一人ひとりに届けるかが課題だと思いますので、地区別ふくし懇談会以外でも学習会などを開催して、広く周知していただきたいと思います。まず知っていただくことが大事ですのでよろしくお願いします。</p> <p>本日の議事は以上になりますので、これをもちまして議長の任を解かせていただきます。</p> <p>委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p>
<p>議事の内容・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。</p>	
<p>令和 年 月 日</p>	
<p>議長の署名 _____</p>	